

仕様

PV入力	入力種類	形番によりグループ選択(熱電対、測温抵抗体、リニア)
	レンジ種類	入力種類/レンジ表参照
制御出力	入力サンプリング周期	500ms
	指示精度	±0.5%FS±1デジット
イベント出力	制御方式	ON/OFF制御、時間比例PID、電流比例PID
	出力形式(形番により選択)	・リレー出力:1c(SPDT) AC250V 3A ・電圧パルス出力:DC19V±15%、内部抵抗82Ω、許容電流 最大DC24mA ・電流出力:DC0~20mA、4~20mA(設定により変更可能)
デジタル入力	出力点数	3点
	出力形式種類	リレー出力 1a(SPST) PV、DEV、ループ診断、タイマ、ヒータ断線など 32種類
CT入力	入力点数	2点
	機能	オートマニュアル切替、RUN/READY切替、設定値切替、出力ラッチ解除 など18種類
通信	使用カレントトランス	最大2点入力 別売:φ5.8(形 QN206A)、φ12(形 QN212A)
	通信方式	RS-485(3線式)
ローダポート	接続台数	最大31台
	接続速度	最大38,400bps
一般仕様	接続	専用ケーブル
	接続長	最大2m
使用周囲温度範囲	使用周囲温度範囲	0~50°C
	使用電源電圧	AC電源モデル:AC100~240V 50/60Hz DC電源モデル:DC24~48V/AC24V、50/60Hz
消費電力	AC電源モデル:12VA以下	
	DC電源モデル:7VA以下(AC24V) 5W以下(DC24~48V)	
適合規格	CEマーキング(EN61010-1、EN61326)	
	cUL(UL61010-1)※形番による	
構造	IP66(前面部)	
	質量	パネル取付タイプ:150g(専用取付器具含む) DINレール取付タイプ:200g(ソケット含む)

形番構成

I II III IV V VI VII (例) C15TR0TA0000							
I	II	III	IV	V	VI	VII	内容
基本形番	取付方法	制御出力	PV入力	電源電圧	付加機能	追加処理	デジタル指示調節計
C15	T						パネル埋込形
*4	S						ソケット取付形
							出力1 出力2
		*2	RO				リレー
			VO				なし
		*1	VC				電圧パルス
			VC				電流
		*1	VV				電圧パルス
			CO				電流
		*1	CC				電流
			T				熱電対入力
			R				測温抵抗体入力
			L				直流電圧/電流入力
			A				AC100~240V 50/60Hz
			D				DC24~48V/AC24V、50/60Hz
				00			なし
				01			イベント出力3点
				02			イベント出力3点、CT入力2点、DI 2点
				03			イベント出力3点、CT入力2点、RS-485
				04			イベント出力独立2点
				*1 *3 05			イベント出力独立2点、CT入力2点、DI 2点
				*1 *3 *5 06			イベント出力独立2点、CT入力2点、RS-485
					O□*		なし
					D□*		検査成績書付
					Y□*		トレーサビリティ証明対応

*1:形 C15Sでは選択できません。
*2:形 C15Sの場合は、1a接点のみとなります。
*3:カレントトランスは別売です。
*4:ソケットは別売です。
*5:DCモデルでは選択できません。
※韓国Sマークの認証形番については、弊社販売員にお問い合わせください。

ご注文・ご使用に際しては、下記URLより「ご注文・ご使用に際してのご承諾事項」を必ずお読みください。
<https://www.azbil.com/jp/product/factory/order.html>

●SDCは、アズビル株式会社の商標です。
●その他本文中に記載している製品名、機種名、社名は、各社の商標または登録商標です。

アズビル株式会社

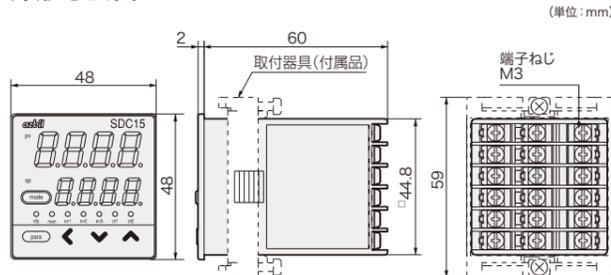
アドバンスオートメーションカンパニー

本社 〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル
北海道支店 ☎(011)211-1136 中部支社 ☎(052)265-6247
東北支店 ☎(022)290-1400 関西支社 ☎(06)6881-3383~4
北関東支店 ☎(048)621-5070 中国支店 ☎(082)554-0750
東京支社 ☎(03)6432-5142 九州支社 ☎(093)285-3530

製品のお問い合わせは...
コールセンター: ☎0466-20-2143

初版発行:2003年 10月-KC
印刷:2022年 8月(第17版)-SO

外形寸法図



入力種類/レンジ

センサ	センサタイプ	レンジ	センサ	センサタイプ	レンジ
熱電対	K	-200~+1200°C	測温抵抗体	Pt100	-200~+500°C
		0~1200°C		JPt100	-200~+500°C
		0.0~800.0°C		Pt100	-200~+200°C
		0.0~600.0°C		JPt100	-200~+200°C
		0.0~400.0°C		Pt100	-100~+300°C
		-200.0~+400.0°C		JPt100	-100~+300°C
		0.0~800.0°C		Pt100	-50.0~+200.0°C
		0.0~600.0°C		JPt100	-50.0~+200.0°C
		-200.0~+400.0°C		Pt100	-50.0~+100.0°C
		0.0~600.0°C		JPt100	-50.0~+100.0°C
		0.0~200.0°C		Pt100	0.0~200.0°C
		0~1600°C		JPt100	0.0~200.0°C
		0~1600°C		Pt100	0~500°C
		0~1800°C		JPt100	0~500°C
リニア	N	0~1300°C	リニア	0~1V	-1999~+9999の範囲でスケールリング(小数点位置可変)
		0~1300°C		1~5V	
		0~1400°C		0~5V	
		0~2300°C		0~10V	
		0~1900°C		0~20mA	
		-200.0~+400.0°C		4~20mA	
		-100.0~+800.0°C			

※日熱電対の精度は、260°C以下±5%FS、260~800°C±1%FSです。
※小数点表示のあるレンジは、小数点以下一桁表示します。

■入力センサの規格について

- 熱電対 K、J、E、T、R、S、B、N : JIS C 1602-1995 PL II : Engelhard Industries資料(ITS90)
WR5-26: ASTM E988-96 (Reapproved 2002) DIN U, DIN L : DIN 43710-1985
- 測温抵抗体 Pt100 : JIS C 1604-1997 JPt100 : JIS C 1604-1989

ソフトウェア(別売)

形番	品名・仕様
SLP-C35J50	スマートローダパッケージ(ローダケーブル付)

オプション部品(別売)

形番	品名・仕様
81446898-001	端子カバー
81446391-001	専用ソケット(形 C15S用)
QN206A	カレントトランス(5.8φ)
QN212A	カレントトランス(12φ)
81446442-001	専用ハードカバー
81446443-001	専用ソフトカバー
81446403-001	取付器具(形 C15T付属品、形 C15Sにも使用可)

【ご注意】 この資料の記載内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。本資料からの無断転記、複製はご遠慮ください。

ご利用は下記または弊社事業所までお願いします。



デジタル指示調節計 SDC

形 C15



全世界で100万台以上の実績と信頼性。

多様な装置に適した3種類のオートチューニングで、制御性の向上を実現。

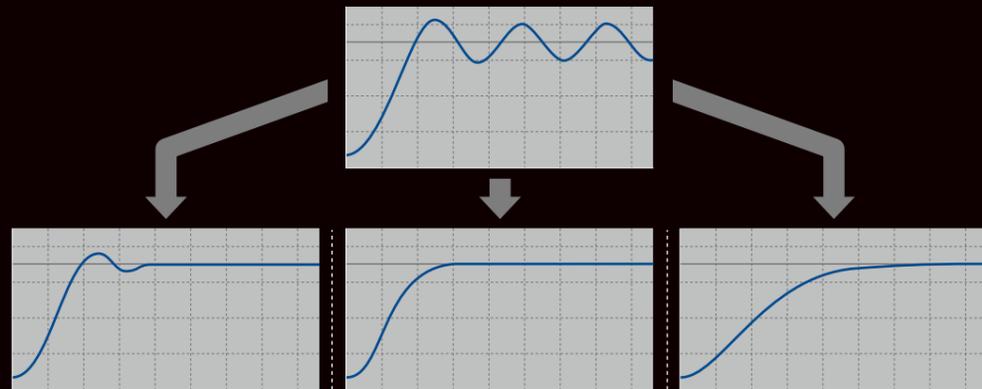
アズビル株式会社

簡単で使いやすい汎用調節計

簡単な設定でヒータ制御が可能です。パソコンローダを使えば、制御の状態を簡単に確認することができます。

01 選べる3つのオートチューニング

即応性や安定性など、装置に求められる要求に応じてオートチューニングを使い分けることができます。



—— 即時 ——

—— 標準 ——

—— 安定 ——

対象装置例

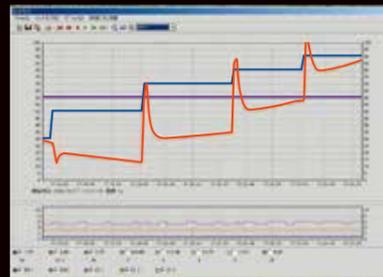


02 パソコンローダ

パラメータ設定時、試運転調整時、トラブル・交換時の動作確認など、さまざまなシーンで活用できます。



設定画面



モニタ画面

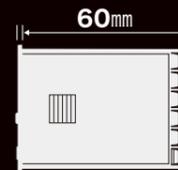
05 見やすい大型高輝度表示

SP、PVの表示は高輝度で見やすく、RUN/READY状態、イベント出力、制御出力状態もLEDランプで表示します。動作状態が一目でわかります。



06 コンパクトボディ

小さな装置でも安心して使用できる奥行き60mmのサイズです。



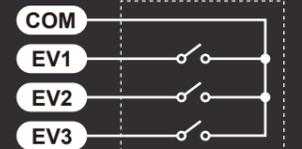
03 豊富なイベント種類、最大3点の接点出力

豊富なイベント種類を装備しています。また、最大3点の接点出力が可能です。

■ イベント種類

- 〈ループ診断3種〉〈測定値(PV)上限・下限・上下限〉
- 〈設定値(SP)上限・下限・上下限〉
- 〈測定値(PV)偏差上限・下限・上下限〉
- 〈ヒータ断線(3相用2点検出対応)〉 など

■ EV出力3点



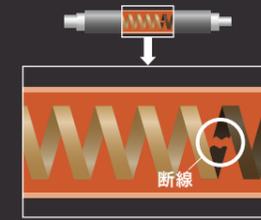
■ ループ診断イベント

ループ診断イベントは、測定値の変化量に制御量を考慮したイベントを設定できます。また、検出タイプは3種類装備し、ヒータの断線やソリッドステートリレー(SSR)の短絡故障、温度センサの抜けや未挿入などの検出が可能です。

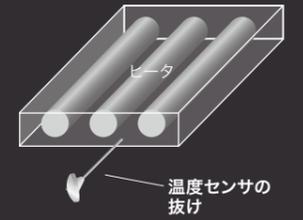
短絡故障



ヒータ断線



温度センサ抜け/未挿入



04 イベントコンフ機能



イベントコンフ機能を搭載。内部にイベントを5点装備し、演算後、3点のイベント接点に割り当てが可能です。これにより、イベント接点出力用の配線を削減できます。

計装ネットワークモジュール スマート・デバイス・ゲートウェイ※ 形 NX-SVG

形 NX-SVGはイーサネット、RS-485に接続されたデバイス間のデータリンクを通信プログラムレスで実現するマルチベンダーIoTゲートウェイです。形 C15と組み合わせて使用することで、装置の開発期間を大幅に短縮します。

※ 各種制御デバイス間の情報連携をプログラムレスで実現し、開発作業をスマート化することができる通信ゲートウェイのこと

